

2026年2月20日

# ベトナムでの推進工法の普及活動について

ヤスダエンジニアリング株式会社  
海外事業本部  
専務取締役 安田一成





## 会社概要

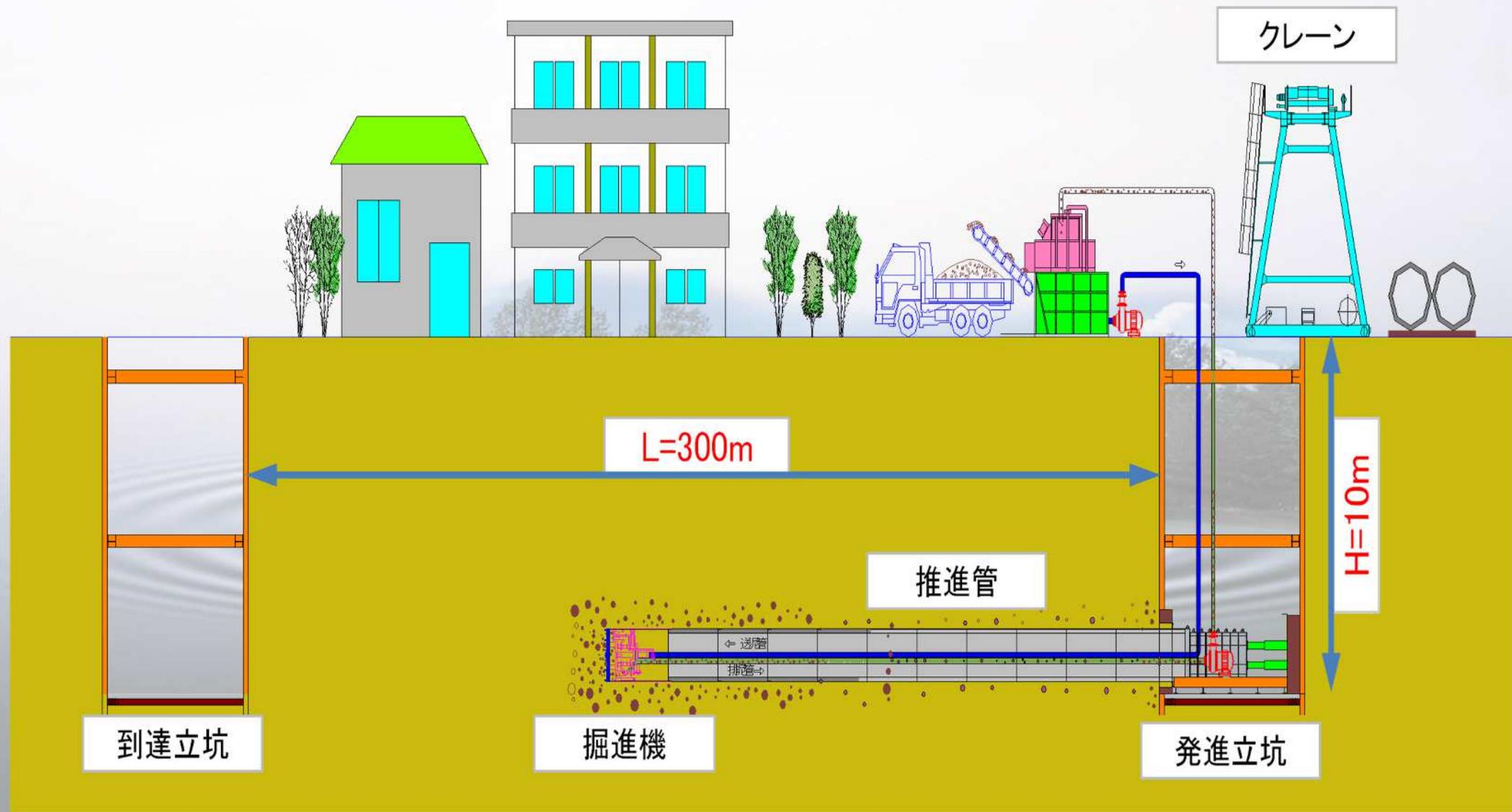
- 商号：ヤスダエンジニアリング株式会社
- 創業：昭和50年7月
- 社長：安田京一
- 資本金：3億円
- 本社：大阪府大阪市
- 営業種目：
  1. 総合建設業
  2. **推進工事業**
  3. 不動産業務



- 7-1995～ 国内に6支店・営業所設置 韓国現地法人
- 3-2012 ベトナムに支店やインドネシアに進出
- 1-2016 ホーチミン市より109億円の工事受注**



# 交通渋滞を発生させない下水道管の建設⇒推進工法



# 掘進機



# 日越での下水道分野における技術協力

2010年に国交省とベトナム建設省との間で、「**下水道分野における技術協力**」の覚書を交わした。この覚書の調印式後のセミナーにヤスダエンジニアリングが参加することができた。



**この覚書を交わした事でベトナム進出に火がついた**

## 推進工法の地道な普及活動



ベトナム要人との面談



ベトナムの元建設副大臣

# 推進工法の地道な普及活動

役所への説明会



ベトナム企業への説明会



# 推進工法の地道な普及活動

ハノイで開催された建設セミナー

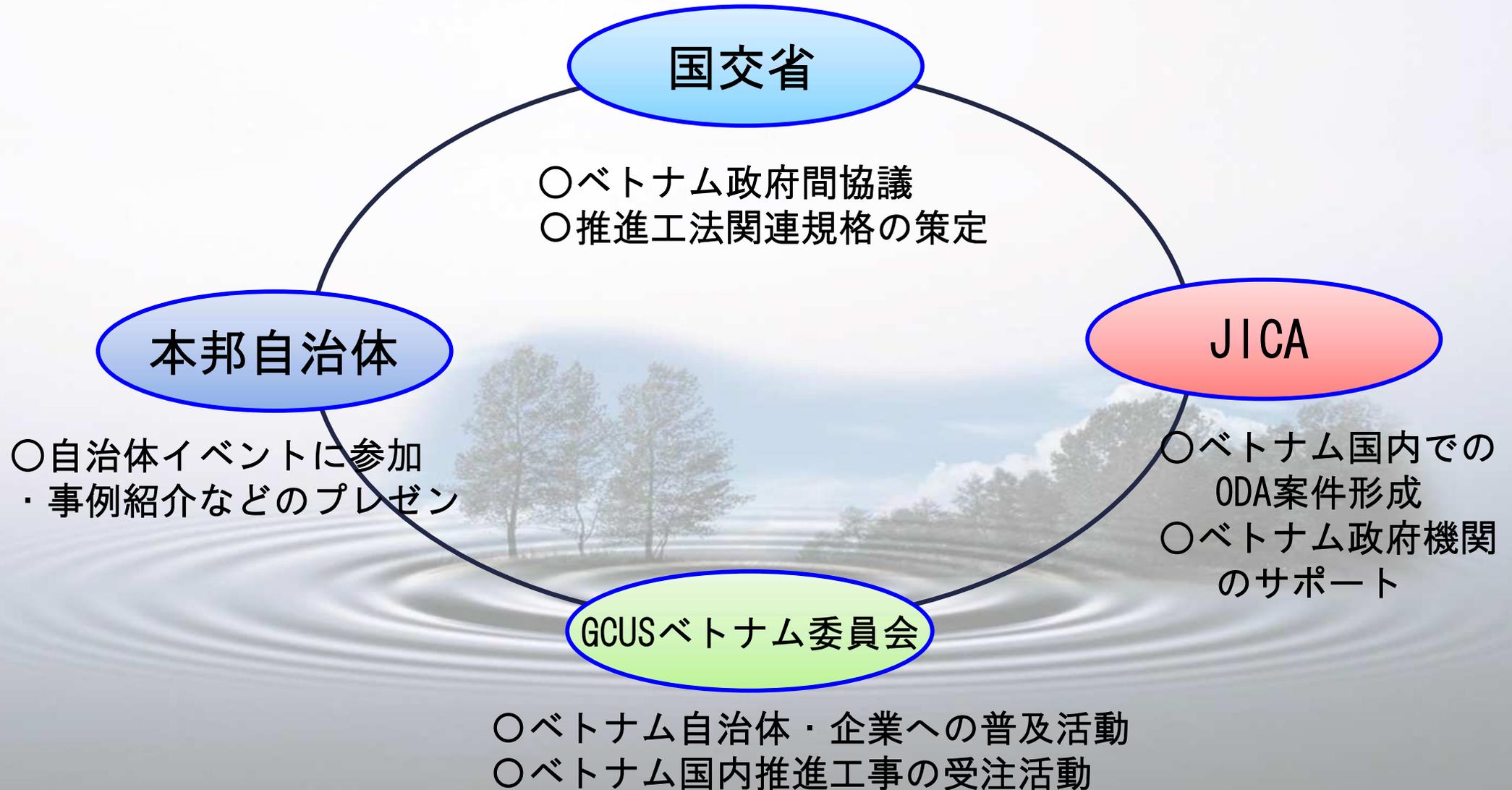


大阪市・ホーチミン市浸水対策セミナー



ベトナム建設展示会に出展

# 官民連携スキーム





## 更なる課題の発生！

\* ベトナム人の推進工法の理解が進むにつれて  
新しい要請を受けるようになった

⇒ 推進工法のメリットは分かった

⇒ 採用のためには、**設計基準**と**積算基準**が必要

⇒ 公的基準の提供は、企業だけでは出来ない！



国交省にベトナム版推進工法基準策定支援の要請  
(2012年12月)

# 1年後に、初版の推進工法基準を提供



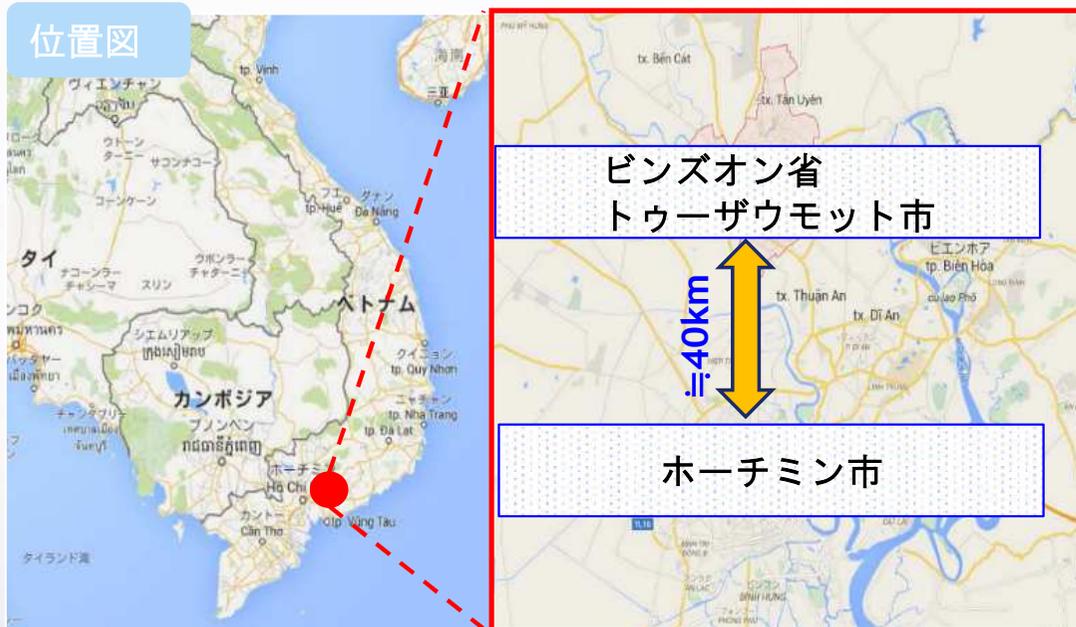
第5回日越政府間定期会議

2014年3月



# ヤスダエンジニアリング初の受注工事！

## 位置図



## プロジェクト実施箇所図



## プロジェクト概要

**プロジェクト名:** 下水管きょ敷設推進工事 (ICB/03)  
(南ビンズオン省水環境改善事業 (第一期))

**発注者:** ビンズオン上下水道環境公社

- 下水道推進工  
(管渠総延長=500m、内径300mm)
- 立坑構築工  
(φ3000mm×3基、φ2000mm×4基)

**元請:** コロン社 (韓国)

**請負会社:** ヤスダエンジニアリング株式会社

**契約金額:** 約9,500万円

**工期:** 平成27年2月1日～6月30日

**採用工法:** 高耐荷力泥水式推進工法 (アンクルモールミニ工法)

## 国土交通省によるこれまでの支援

- 政府間協議・下水道セミナーを通じた、日本の下水道事業に関する政策・技術の説明
- 推進工法関連基準類のベトナム側への提供
- ベトナム技術者の日本招聘研修の実施

# ビンズオン省現場見学会・セミナー

2015年5月12日

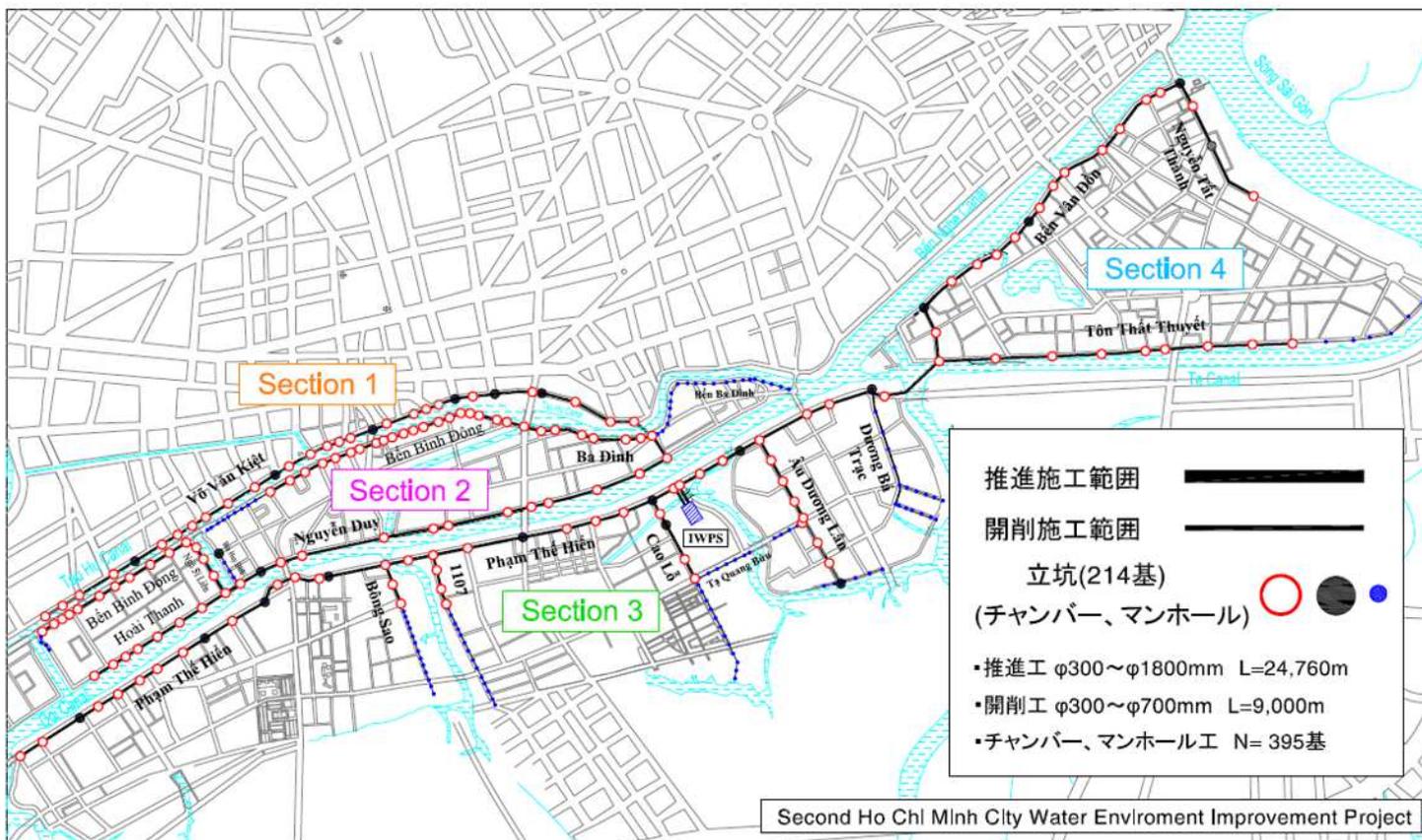


# ヤスダエンジニアリング ベトナムで工事受注

ホーチミン市の下水管施設工事  
総工費109億円、工期は3年



LOCATION OF INTERCEPTOR SEWER  
VỊ TRÍ CỦA TUYẾN CÔNG BAO



事業名	第二期ホーチミン市水環境改善事業
	パッケージG-遮集管システム建設工事
対象地区	ベトナム国ホーチミン市
事業内容	下水管渠敷設工事
	1. 推進工 $\phi 300 \sim 1800\text{mm}$ L=24,760m
	2. 開削工 $\phi 300 \sim 700\text{mm}$ L= 9,000m
	3. マンホール(チャンバー) 工 N= 395基
	4. 立坑工 N= 211基
	5. その他 N= 1式
契約金額	約109億円(税込み)
受注企業	Yasuda- Kolon Joint Venture
	・ヤスダエンジニアリング株式会社
	・Kolon Global Corporation (韓国)
発注者	UCC I (ホーチミン市都市交通施設建設投資管理局)
契約工期	2016年3月着工予定 (工期3年)



# Package- G 施工状況



# 次のプロジェクトはハノイ YEN XA

ホーチミンは元請 ハノイは下請け



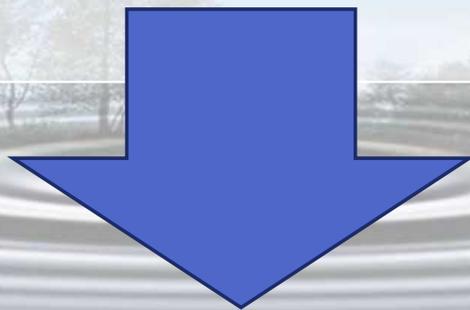
PK1: JFE・月島 JV  
施工場所: ハノイ市 エンサ  
下水処理場新設工事  
処理水量: 27 万 m<sup>3</sup>/日  
推進延長  $\phi$ 2200 L=178.2m

PK2: 鉄建建設  
施工場所: ハノイ市 トーリック川沿い  
推進管路工事  
推進延長: 13.2 km



ご参加の皆様へ

ご清聴ありがとうございました



関心のある方々のベトナム進出を期待しております